

4 専任教員の研究旅費

(表21)

学部・研究科等		国外留学		国内留学		学会等出張旅費		備 考
		長期	短期	長期	短期	国外	国内	
アジア太平洋学部	総 額	-	-	-	-	-	5,350,000	個人研究旅費10万円/年/人 対象者：教授、准教授、専任講師、助教、特別招聘教員
	支 給 件 数	-	-	-	-	-	53.5	
国際経営学部	総 額	-	-	-	-	-	4,050,000	同上
	支 給 件 数	-	-	-	-	-	40.5	
言語教育センター	総 額	-	-	-	-	-	950,000	個人研究旅費10万円/年/人 対象者：教授、准教授、専任講師、助教
	支 給 件 数	-	-	-	-	-	9.5	
教育開発・学修支援センター	総 額	-	-	-	-	-	900,000	同上
	支 給 件 数	-	-	-	-	-	9	
計	総 額	-	-	-	-	-	11,250,000	
	支 給 件 数	-	-	-	-	-	113	

- [注] 1 2013年度の実績をもとに作表してください。  
 2 教員研究旅費には、前表「3 専任教員の研究費（実績）」は含めないでください。  
 3 それぞれの研究旅費の支給条件（例えば、受給資格、支給額の上限等）を備考欄に注記してください。  
 4 留学の「長期」とは、1年以上のものをいい、1年未満を「短期」とします。

[大学注]

- 1 アジア太平洋学部の教員1名は春 Semester 末での退職、国際経営学部の教員1名は秋 Semester からの着任、言語教育センターの教員1名は春 Semester 中が育児休業中であったため、各々1 Semester 分のみ（5万円）の支給である。